

# 要 望 書

令和4年8月26日

静岡地域労働者福祉協議会

2022年8月26日

静岡地域労働者福祉協議会

2022年静岡地域労福協 要望事項

No.	分類	要望事項
1-1	【健康・福祉】	安心して子育てが出来る子どもファーストの政策の推進
2-1	【文化・学習】	地域スポーツ、文化芸術の充実及び部活動の地域移行化について
2-2	【文化・学習】	静岡市の奨学金制度の拡充
2-3	【文化・学習】	学校を核とした地域と子どもを繋ぐコミュニティづくり
3-1	【生活・環境】	静岡市への移住施策、定住施策の推進
3-2	【生活・環境】	場所が限定されるスポーツ（サッカー、野球、スケートボード、ボルダリング等）ができる施設の新設および運動施設への公園の併設
3-3	【生活・環境】	消費者被害の防止・救済の取り組み
4-1	【都市基盤】	静岡駅周辺の並木通りにおける鳥のフンの清掃と対策
4-2	【都市基盤】	地域の防犯活動における更なる取組の強化
4-3	【都市基盤】	パルクル事業の拡充
4-4	【都市基盤】	防災・減災の対策
5-1	【産業・経済】	麻機遊水地地区の活性化
5-2	【産業・経済】	静岡市への企業誘致
6-1	【その他】	福祉強化キャンペーンに対する広報協力
6-2	【その他】	フードバンク事業に対する広報協力
6-3	【その他】	企業のイメージアップに向けた表彰事業の活用

1. 【健康・福祉】

要望事項 : (1) 安心して子育てが出来る子どもファーストの政策の推進

趣 旨 : 日本の人口は減少し続けており、静岡市においても1990年をピークに減少し続けている。今後、人口を出来る限り維持していくためには安心して子育ての出来る街にしていく必要がある。そのため、給食費や子ども医療費の無償化をはじめ、物価高騰の影響緩和策など子育て世帯の経済的負担の軽減に向けた取組を要望する。また、既存の子どもが遊べる施設の利用促進に向けた情報発信の強化や子どもが遊べる屋内型施設の設置を要望する。

## 2.【文化・学習】

要望事項 : (1) 地域スポーツ、文化芸術の充実及び部活動の地域移行化について

趣 旨 : 地域スポーツ、文化芸術の充実は、地域でのコミュニティづくりや、健康増進のために重要である。一方で、現在スポーツ庁、文化庁においても部活動の地域移行に関して検討が進められているが、外部顧問および外部指導員など地域人材の活用が進んでいる。地域でスキルのある人材が部活動を指導することは、子どもたちや教職員の両者にとって有効である。地域のスポーツ、文化芸術を支える事業を推進していきながら、学校や部活動への協力も促していけるよう更なる推進を要望する。

要望事項 : (2) 静岡市の奨学金制度の拡充

趣 旨 : 将来、静岡市在住の働き手を増やし、地域社会の担い手となって貰える方を増やすため、静岡市の奨学金制度(静岡市育英奨学金)の更なる拡充を要望する。具体的には、現在奨学金の返還免除制度では対象者となった場合に最大で貸与総額の1/2まで返還が免除されるが、これの全額免除を要望する。

要望事項 : (3) 学校を核とした地域と子どもを繋ぐコミュニティづくり

趣 旨 : 学校では、地域と協力する学校応援団などの事業が進められてきた。これらのおかげで、学校は地域との繋がりや子どもたちの学びの充実が図れており、更には地域の活性化にも繋がっている。今後も、学校を支える活動を充実させていくことで、学校が地域のコミュニティづくりの場としても機能させられるよう、さらなる事業の推進を要望する。  
加えて、統合等により廃校となった校舎や体育館などを子ども達が学び、楽しめる施設として再活用することを要望する。

## 3.【生活・環境】

要望事項 : (1) 静岡市への移住施策、定住施策の推進

趣 旨 : 静岡市内の企業に就職している方について静岡市ではなく近隣の市町等に住んでいる方は少なくない。今後、人口を維持するためにも地域の魅力を伝える情報や津波に対する過度の不安を払拭し、安心・安全な地域であると感じてもらうためのハザードマップ等の周知を含めた住まいに関する更なる情報発信を要望する。

要望事項 : (2) 場所が限定されるスポーツ(サッカー、野球、スケートボード、ボルダリング等)ができる施設の新設および運動施設への公園の併設

趣 旨 : 実態として、広い場所があってもネットやゴールがなく、球技禁止の場所は多い。また、スケートボードやボルダリング等はオリンピックの影響もあり、盛り上がりを見せているが、ごく限られた場所しか許可されていない。これらスポーツについて学校の一般開放や、地域住民が利用を希望する際の既存の施設の利用方法についての情報発信や上記スポーツが出来る公園や施設の整備を要望する。  
また一方で、運動場、プール、野球場などいろんな運動施設がある場所においては、無償借地公園等を利用した公園の併設を要望する。これは、例えばプールや運動場に子どもを送迎する親が、待ち時間に下の子と一緒に遊びながら待つことの出来るような公園を考えている。

要望事項 : (3) 消費者被害の防止・救済の取り組み

趣 旨 : 2022年4月から民法の成年年齢が18歳に引き下げられたことに伴い、若年層の消費者被害の増加が懸念される。また、高齢者を狙った事案も多く発生している状況にある為、消費者被害を防ぐための一層の啓発活動の強化と、関係団体と連携した被害に遭われた方への相談体制の充実と情報発信を要望する。

## 4.【都市基盤】

要望事項 : (1) 静岡駅周辺の並木通りにおける鳥のフン害

趣 旨 : 静岡駅西側の並木通り(中央郵便局から労政会館まで)は春から秋にかけて鳥のフン害が多く、景観やニオイに影響がある。公衆衛生上でも問題がある為、定期的な清掃とフン害防止策を要望する。

要望事項 : (2) 地域の防犯活動における更なる取組の強化

趣 旨 : 静岡市内において、公園や通学路等で不審者が出没していると聞いている。誰もが安心して生活できる地域社会の実現に向け、防犯カメラ設置や注意喚起看板の設置等、様々な手法での地域防犯の強化を要望する。

要望事項 : (3) パルクール事業の拡充

趣 旨 : パルクールのサイクルポートについては昨年も要望しており、増加しているが、一方でパルクールの利用者が増加したことにより、自転車がなく借りられないことも増えている。また、自転車の充電が切れているケースも散見されるため、自転車台数の増加及び充電できるサイクルポートの増加を要望する。

要望事項 : (4) 防災・減災の対策

趣 旨 : 日本各地で自然災害が頻発しており、また南海トラフ巨大地震の被害も想定されていることから、防災・減災を早急に進める必要がある。「災害対策基本法」の一部を改正する法律に基づき、避難行動要支援者ごとの個別避難計画の作成に着手していると認識しているが、災害時に有効に機能するための対策について要望する。

## 5.【産業・経済】

要望事項 : (1) 麻機遊水地地区の活性化

趣 旨 : 地域の発展の為、手軽に自然とふれあうことができる麻機遊水地地区の魅力を伝えることができるパンフレット、ホームページの充実等の情報発信を要望する。

要望事項 : (2) 静岡市への企業誘致

趣 旨 : 現状、静岡市内で就職したい者に対し、選択肢はあるものの、静岡市外へ就職している人も少なくない。首都圏や名古屋近郊への流出が止まらない為、仕事の的にも収入的にも魅力ある企業の更なる誘致を要望する。

## 6.【その他】

県労福協、地域労福協活動に関する要望項目として、以下の取り組みを要望する。

要望事項 : (1) 福祉強化キャンペーンに対する広報協力

趣 旨 : 勤労者の生活は新型コロナウイルス感染症の拡大で大変厳しくなっており、県労福協が取り組む福祉強化キャンペーンについて労福協会員だけでなく、多くの勤労者にキャンペーンを知ってもらうことで、生活不安の軽減につなげたい為、広報の強化を要望する。

要望事項 : (2) フードバンク事業に対する広報協力

趣 旨 : 新型コロナウイルス感染症の影響でフードバンク事業の需要が急増している一方で、円滑に支援が受けられない状況があることから、各区役所でのフードドライブ活動の強化とともに、援助団体ではない福祉団体や学校等へフードバンク事業の利用方法等についての広報協力を要望する。

要望事項 : (3) 企業のイメージアップに向けた表彰事業の活用

趣 旨 : 世間的にも育休に関する法令が改正される中、静岡市内の企業においても多様な働き方を推進し、企業のイメージアップ、延いては静岡市のイメージアップにつなげる必要があるため、表彰事業において幅広い企業から応募があるよう、事業周知の強化を要望する。  
また、表彰された企業のイメージアップにつながる発信力の強い広報について要望する。